

下第 号
平成 年 月 日

埼玉県中川下水道事務所長様

白 岡 市

上記代表者 白岡市長 小 島 卓

中川流域関連白岡公共下水道事業計画(変更)協議申出書について

別冊のとおり提出しますのでよろしくお願いいたします。

下第 号
平成 年 月 日

埼玉県知事 上 田 清 司 様

白 岡 市

上記代表者 白岡市長 小 島 卓

中川流域関連白岡公共下水道事業計画(変更)協議申出書について

下水道法第4条第2項の規定により、関係書類並びに図書を添えて

協議を申し出ます。

下第 号
平成 年 月 日

埼玉県杉戸県土整備事務所長様

白 岡 市

上記代表者 白岡市長 小 島 卓

中川流域関連白岡公共下水道事業計画(変更)協議申出書について

別冊のとおり提出しますのでよろしくお願いいたします。

中川流域関連白岡公共下水道事業計画書

流域関連公共下水道管理者

白岡市長 小 島 卓

工事着手の年月日

昭和50年11月4日

工事完成の予定年月日

平成28年3月31日

平成33年3月31日

(汚 水)

予定処理区域及び流域下水道との接続箇所調書					
処 理 区 域 の 面 積		5 5 8 ヘクタール		白 岡 市 区域は下水道計画一般図 表示のとおり	
処理分区の名称	面 積 (h a)	流域下水道との 接続箇所の番号	流域下水道との 接続箇所の位置	接続する流域 下水道の幹線名	摘 要
白岡第1処理分区	428	白 岡 1-2	大字実ヶ谷 字西ノ谷	中川流域下水道 白 岡 幹 線	日平均 10,270㎥/日 日平均 9,670㎥/日 B O D 204ppm B O D 213ppm S S 180ppm S S 187ppm
白岡第2処理分区	130	白 岡 1-1	大字千駄野 字下手	中川流域下水道 白 岡 幹 線	日平均 2,200㎥/日 日平均 2,160㎥/日 B O D 188ppm S S 147ppm S S 148ppm

(雨 水)

予 定 排 水 区 域 及 び 放 流 箇 所 調 書				
排 水 区 域 の 面 積		4 9 0 ヘクタール	排水区域内の地名	白 岡 町 区域は下水道計画一般図表示のとおり
排 水 区 の 名 称	面 積 (h a)	放 流 箇 所 の 位 置	放 流 先 の 名 称	摘 要
白 岡 第 一 排 水 区	8 1	大字小久喜字下野谷	三ヶ村落堀	
白岡第一ノ二排水区	1 5	大 字 千 駄 野 字 迎	三ヶ村落堀	
白岡第一ノ三排水区	3 2	大字小久喜字下沼	埜 地 落	
白岡第一ノ四排水区	4	大字小久喜字下沼	三ヶ村落堀	
白岡第二ノ一排水区	1 2	大 字 小 久 喜 字 星	隼 人 堀 川	
白岡第二ノ二排水区	3 2	大字下野田字日川宮市	隼 人 堀 川	
白 岡 第 三 排 水 区	3 6	大字小久喜字土橋	隼 人 堀 川	
白 岡 第 四 排 水 区	1 8	大 字 篠 津 字 下 田	隼 人 堀 川	
白岡第九ノ一排水区	8 8	西 二 丁 目	元 荒 川	
白岡第九ノ二排水区	2 6	大 字 篠 津 字 宿	隼 人 堀 川	
白 岡 第 十 排 水 区	3 6	西 一 丁 目	磯川第2水路	
白岡第十五排水区	1 7	大字野牛字中ノ宮	姫 宮 落 川	
白岡第十六排水区	2 3	大字野牛字蓮河原	姫 宮 落 川	
白岡第十七排水区	7	大字野牛字蓮河原	姫 宮 落 川	
白岡第十八排水区	6	大字高岩字上駒形、 字駒形	姫 宮 落 川	
白岡第二十一排水区	1 9	大 字 高 岩 字 野 中	備 前 堀 川	
白岡第二十二排水区	4 0	新 白 岡 三 丁 目	姫 宮 落 川	

管 渠 調 書				
処理区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位 メートル)	点検箇所の数	摘 要
白岡第1処理分区	◎250	90		
	◎300	1,400	1箇所	方法：マンホール内からの管内目視若しくは管口テレビカメラを用いる方法、地上からのレーダー等による探査 頻度：5年に1回以上 追加理由：汚水管3箇所の合流点であり、また落差があるため腐食の危険性が高い (図番2-1 No565-1)
	◎350	1,020		
	◎400	350		
	◎450	490		
	◎500	280		
	◎600	1,230		
	◎700	1,910		
	◎800	1,720		
	◎900	310		
	◎1000	540		
	◎1200	1,120		
	小 計	10,460	1箇所	
白岡第2処理分区	◎150	10		
	◎200	60		
	◎250	700		
	◎300	430	1箇所	方法：マンホール内からの管内目視若しくは管口テレビカメラを用いる方法、地上からのレーダー等による探査 頻度：5年に1回以上 追加理由：圧送管放流箇所であるため腐食の危険性が高い (図番2-2 No7-16)
	◎350	250		
	◎400	490		
	◎450	310		
	◎500	190		
	◎600	370		
	◎700	1,200		
	◎800	1,020		
	小 計	5,030	1箇所	
総 計		15,490	2箇所	

管 渠 調 書				
処理区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位 メートル)	点検箇所の数	摘 要
白岡第一排水区	◎2600	30		
	□1500×1500	80		
	□1800×1800	350		
	└┐3000×2000	410		
	4000 └┐2000×2000	200		
	5000 └┐3000×2000	360		
	小 計	1,430		
白岡第一ノ二排水区	□1500×1000	50		
	└┐1400×1000	280		
	└┐1500×1000	350		
	└┐1600×1500	340		
	└┐2000×1200	130		
	小 計	1,150		
白岡第一ノ三排水区	◎900	20		
	□1300×1000	130		
	□1500×1000	100		
	□2000×1000	230		
	□2100×1000	230		
	□2200×1200	70		
	└┐2350×1500	130		
	└┐2500×1500	410		
	└┐2750×1500	140		
	小 計	1,460		

管 渠 調 書				
処理区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位 メートル)	点検箇所の数	摘 要
白岡第二ノ二排水区	□ 1 2 0 0 × 1 2 0 0	1 5 0		
	□ 1 3 0 0 × 1 3 0 0	1 4 0		
	□ 1 5 0 0 × 1 0 0 0	5 0		
	□ 1 5 0 0 × 1 5 0 0	2 1 0		
	□ 1 7 0 0 × 1 7 0 0	1 5 0		
	□ 2 3 0 0 × 1 2 0 0	2 5 0		
	小 計	9 5 0		
白岡第三排水区	◎ 1 8 0 0	2 0		
	□ 2 1 0 0 × 2 0 0 0	1 3 0		
	□ 2 8 0 0 × 2 0 0 0	6 7 0		
	□ 3 0 0 0 × 2 0 0 0	2 0 0		
	□ 3 0 0 0 × 2 4 0 0	6 0		
	□ 3 0 0 0 × 2 5 0 0	1 6 0		
	⊥ 3 0 0 0 × 2 0 0 0	7 0		
	小 計	1, 3 1 0		
白岡第四排水区	□ 1 5 0 0 × 1 5 0 0	4 0		
	□ 1 6 0 0 × 1 6 0 0	3 1 0		
	□ 2 2 0 0 × 1 7 0 0	1 6 0		
	□ 2 3 0 0 × 1 7 0 0	3 0		
	小 計	5 4 0		

管 渠 調 書				
処理区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位 メートル)	点検箇所の数	摘 要
白岡第九ノ一排水区	□ 1 2 0 0 × 1 3 0 0	1 0		
	□ 1 4 0 0 × 1 4 0 0	1 9 0		
	□ 1 5 0 0 × 1 5 0 0	1 7 0		
	□ 1 6 0 0 × 1 5 0 0	3 0		
	□ 1 7 0 0 × 1 5 0 0	1 1 0		
	□ 1 8 0 0 × 1 5 0 0	1 4 0		
	□ 2 0 0 0 × 1 5 0 0	6 0		
	□ 2 2 0 0 × 1 5 0 0	6 0		
	□ 2 2 0 0 × 1 6 0 0	1 1 0		
	□ 3 0 0 0 × 1 7 0 0	3 1 0		
	□ 3 1 0 0 × 1 7 0 0	4 2 0		
	小 計	1, 6 1 0		
白岡第九ノ二排水区	□ 1 6 0 0 × 1 5 0 0	1 5 0		
	小 計	1 5 0		
白岡第十排水区	└─┘ 1 2 0 0 × 1 2 0 0	3 5 0		
	└─┘ 1 6 0 0 × 1 2 0 0	2 9 0		
	└─┘ 1 6 0 0 × 1 2 5 0	1 2 0		
	└─┘ 2 3 0 0 × 2 1 0 0	1 4 0		
	小 計	9 0 0		
白岡第十六排水区	□ 2 4 0 0 × 1 6 0 0	4 0		
	□ 2 5 0 0 × 1 6 0 0	9 0		
	小 計	1 3 0		
白岡第二十二排水区	└─┘ 1 9 0 0 × 1 5 0 0	1 2 0		
	└─┘ 2 0 0 0 × 1 5 0 0	3 3 0		
	小 計	4 5 0		
総 計		1 0, 0 8 0		

ポ ン プ 施 設 調 書					
ポンプ施設の名称	処理分区の名称	ポンプ施設の位置	敷 地 面 積 (単位 アール)	1 分間の揚水量 晴 天 時 最 大	摘 要
第 2 中継ポンプ場	白岡第 1 処理分区	大字白岡字田向	3 . 3	5.9m ³ /min	汚 水
第 3 中継ポンプ場	白岡第 1 処理分区	西 四 丁 目	2 . 7	3.1m ³ /min	汚 水
第 4 中継ポンプ場	白岡第 2 処理分区	大字千駄野字下手	8 . 4	4.5m ³ /min	汚 水
大 柳 ポ ン プ 場	白岡第九ノ一排水区	西 二 丁 目	3 . 3	117.1m ³ /min	雨 水

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	摘 要
第2中継ポンプ場	流入ゲート	2門	角形 350mm		
	スライトスクリーン付 防護柵	1台	スクリーン水路幅 0.8m		
	破碎機	2台	昇降装置付立形 二軸差動回転式	2.97m ³ /min×3.7kw	全体計画 2台中2台 事業計画
	流出ゲート	2門	角形 350mm		
	汚水ポンプ	4台	水中ポンプφ150	1.98m ³ /min×12.9m×11kw	全体計画 4台中4台 事業計画 内1台予備
	脱臭設備	1式	活性炭吸着塔 (カートリッジ式)	16m ³ /min	
	電気設備	1式			
	自家発電設備	1式		125kVAディーゼル発電	
	建築設備	1棟	鉄筋コンクリート造		

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	摘 要
第3中継ポンプ場	緊急遮断ゲート	1 台	角形 700mm	電動機 0.4kw	
	粗目スクリーン	2 台	スクリーン水路 幅 1.0m	目幅 100mm	
	揚砂ポンプ	1 台	揚砂用水中ポンプ	0.3m ³ /min×13m×3.7kw	
	破碎機	1 台	二軸差動縦置型	6.4 m ³ /min×3.7kw 既設	
	汚水ポンプ	2 台	水中ポンプφ200	3.21m ³ /min×16.1m ×15kw 既設	全体計画 2台中2台 事業計画 内1台予備
	脱臭設備	1 式	活性炭吸着式	30m ³ /min	
	電気設備	1 式			
	自家発電設備	1 式		85kVAディーゼル発電	
	建築設備	1 棟	鉄筋コンクリート造		

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構 造	能 力	摘 要
第4中継ポンプ場	緊急遮断ゲート	2門	角形 800mm	電動機 0.5kw	
	粗目スクリーン	2台	スクリーン水路 幅 1.5m	目幅 20mm	
	沈 砂 池	2池	幅 1.5m×長 5.0m ×深 1.1m		
	破 碎 機	4台	二軸差動縦置型	7.0m ³ /min×3.7kw	
	汚水ポンプ	3台	水中ポンプφ250	7.0m ³ /min×8.6m×18.5kw	全体計画 3台中3台 事業計画 内1台予備
	揚砂ポンプ	1台	揚砂用水中ポンプ	0.45m ³ /min×15m×3.7kw	
	脱臭設備	1式	活性炭吸着式	20m ³ /min	
	電気設備	1式			
	自家発電設備	1式		150kVAディーゼル発電	
	建築設備	1棟	鉄筋コンクリート造		

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構 造	能 力	摘 要
大柳ポンプ場	細目スクリーン	1 台	除塵機	幅40mm	
	雨水ポンプ	2 台	水中モーターポンプ φ 700	117.1m ³ /min×1.5m×75kw	
	電気設備	1 式	高圧受電・制御盤等		
	建築設備	1 棟	鉄骨・鉄筋コンクリート	電気室・管理室	

(雨 水)

吐 口 調 書						
排水区域の名称	主 要 な 吐 口 の 種 類	主 要 な 吐 口 の 番 号	主 要 な 吐 口 の 位 置	計 画 放 流 量	放 流 先 の 名 称	摘 要
白岡第一排水区	分 流 式 雨 水 開 渠	N o . 1	大字小久喜 字 下 野 谷	8.4m ³ /sec	三ヶ村落堀	
白岡第一ノ二排水区	分 流 式 雨 水 開 渠	N o . 2	大字千駄野 字 迎	1.6m ³ /sec	三ヶ村落堀	
白岡第一ノ三排水区	分 流 式 雨 水 開 渠	N o . 3	大字小久喜 字 下 沼	1.3m ³ /sec	埜 地 落	一部分水
白岡第一ノ三排水区	分 流 式 雨 水 開 渠	N o . 4	大字小久喜 字 下 沼	3.9m ³ /sec	三ヶ村落堀	
白岡第二ノ二排水区	分 流 式 雨 水 暗 渠	N o . 5	大字下野田 字日川宮市	3.2m ³ /sec	隼 人 堀 川	
白岡第三排水区	分 流 式 雨 水 開 渠	N o . 6	大字小久喜字土橋	7.7m ³ /sec	隼 人 堀 川	
白岡第四排水区	分 流 式 雨 水 暗 渠	N o . 7	大字篠津字下田	6.1m ³ /sec	隼 人 堀 川	
白岡第九ノ一排水区	分 流 式 雨 水 管 渠	N o . 8	西 五 丁 目	0.4m ³ /sec	元 荒 川	一部分水
白岡第九ノ一排水区	分 流 式 雨 水 暗 渠	N o . 9	西 二 丁 目	4.8m ³ /sec	磯川第1水路	一部分水
白岡第九ノ一排水区	分 流 式 雨 水 暗 渠	N o . 10	西 二 丁 目	2.0m ³ /sec	元 荒 川	
白岡第九ノ二排水区	分 流 式 雨 水 暗 渠	N o . 11	大字篠津字宿	3.1m ³ /sec	隼 人 堀 川	
白岡第十排水区	分 流 式 雨 水 開 渠	N o . 12	西 一 丁 目	3.5m ³ /sec	磯川第2水路	
白岡第十六排水区	分 流 式 雨 水 暗 渠	N o . 13	大 字 野 牛 字 蓮 河 原	4.0m ³ /sec	姫 宮 落 川	
白岡第二十二排水区	分 流 式 雨 水 開 渠	N o . 14	新白岡三丁目	0.4m ³ /sec	姫 宮 落 川	

財 政 計 画

(単位：千円)

年 次	イ. 経 費 の 部						
	建 設 改 良 費			起債元利 償 還 費	維 持 管 理 費	そ の 他	合 計
	管 渠	ポンプ場	処理場	計	うち用地費		
昭和50年～ 平成26年	23,149,358	3,059,432	0	24,095,631	125,052	11,149,237	40,619,661
小 計	20,814,985	2,749,209		23,564,194	125,052	11,143,807	37,537,984
平成 27年	796,720	310,222	0	1,106,942	—	567,938	1,925,253
平成 28年	289,487	—		289,487	—	601,528	1,064,835
	—	—		—	—	—	—
平成 29年	598,790	—		598,790	—	569,809	1,313,727
	—	—		—	—	—	—
平成 30年	598,790	—		598,790	—	569,809	1,313,727
	—	—		—	—	—	—
平成 31年	598,789	310,223		909,012	—	569,809	1,623,949
	—	—		—	—	—	—
平成 32年	598,789	310,222		909,011	—	569,809	1,623,948
	824,833	310,222	0	1,106,942	—	567,938	1,925,253
小 計	3,283,435	620,445		3,903,880	0	3,450,573	8,253,913
合 計	23,974,191	3,369,654	0	25,202,573	125,052	11,717,175	42,544,914
	24,098,420	3,369,654		27,468,074	125,052	14,594,380	45,791,897

記載要領

1. 流域関連公共下水道は、「建設改良費」の欄に建設費負担金、「維持管理費」の欄に管理運営費負担金を含む。
2. 「起債元利償還費」の欄には、企業債取扱諸費を含む。

財 政 計 画

(単位：千円)

年次	ロ. 財源の部										合 計	
	建設改良費					維持管理及び起債元利償還費						
	国費	起債	他会計繰入金	受益者負担金	都市計画税	その他	計	下水道使用料	他会計繰入金	その他		計
昭和50年～平成26年	6,456,103	11,706,247	3,109,557	1,938,642	830,468	54,614	24,095,631	4,160,008	12,358,325	5,697	16,524,030	40,619,661
小 計	5,064,297	10,554,990	3,412,730	1,785,825	720,918	54,874	23,564,194	4,184,055	9,782,149	7,586	13,973,790	37,537,984
平成 27年	525,142	471,106	0	55,347	55,347	—	1,106,942	259,951	558,358	2	818,311	1,925,253
平成 27年	86,700	129,900	56,952	3,905	12,030	0	289,487	326,630	448,697	21	775,348	1,064,835
平成 27年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 28年	264,900	327,890	0	3,000	3,000	0	598,790	326,195	388,740	2	714,937	1,313,727
平成 28年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 29年	264,900	327,890	0	3,000	3,000	0	598,790	330,763	384,172	2	714,937	1,313,727
平成 29年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 30年	264,900	261,290	0	69,600	3,000	0	598,790	329,240	385,695	2	714,937	1,313,727
平成 30年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 31年	420,000	483,012	0	3,000	3,000	0	909,012	327,648	387,287	2	714,937	1,623,949
平成 31年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 32年	420,000	483,011	0	3,000	3,000	0	909,011	326,164	388,771	2	714,937	1,623,948
平成 32年	525,142	471,106	0	55,347	55,347	—	1,106,942	259,951	558,358	2	818,311	1,925,253
小 計	1,721,400	2,012,993	56,952	85,505	27,030	0	3,903,880	1,966,640	2,383,362	31	4,350,033	8,253,913
合 計	6,981,245	12,177,353	3,109,557	1,993,989	885,815	54,614	25,202,573	4,419,959	12,916,683	5,699	17,342,341	42,544,914
合 計	6,785,697	12,567,983	3,469,682	1,871,330	747,948	54,874	27,468,074	6,150,695	12,165,511	7,617	18,323,823	45,791,897
接続率：94.0% (27年度：初年度) → 94.5% (32年度：最終年度)												
講じる対策：広報誌等広報活動により未接続世帯に対し下水道接続の啓発を行う。												
有収率：93.3% (27年度：初年度) → 93.3% (32年度：最終年度)												
講じる対策：下水道接続確認検査により誤接続等を確認することで不明水の浸入を防ぐ。												
その他の講じる対策：平成27年度に使用料を改定したが、今後も引き続き社会情勢等を勘案しつつ段階的に使用料の見直しを実施し適正な使用料を維持する。												

記載要領

1. 「建設改良費」の「その他」の欄には、工事費負担金、都道府県補助金等を記載する。なお、流域下水道は建設費負担金を含んで記載する。
2. 「起債元利償還費」の欄には、企業債取扱諸費を含む。
3. 下水道使用料については、最近の有収水量の動向、国立社会保障・人口問題研究所等による人口・世帯数の見通し、企業立地の見通し等を踏まえた上で算定すること。
4. 「下水道使用料※関連事項」の講じる対策の記載にあたっては、「下水道経営改善ガイドライン（平成26年6月、国土交通省・（公社）日本下水道協会）」等も必要に応じ参照すること。
5. 「下水道使用料※関連事項」の「その他の講じる対策」の欄には、例えば、下水道使用料の見直し検討や徴収対策の取組について記載する。

理 由

本市の公共下水道は昭和50年に事業認可を受け、その完遂に鋭意努力中であります。

今回の事業計画の変更は、地域開発、道路開発、区画整理等の滞りや、市町の財政状況の影響による下水道未整備区域の事業推進をはかるため、また上位計画である中川流域下水道の変更新次にあわせ平成27年度から平成32年度に変更します。

下水道法事業計画（変更）資料

名称：中川流域関連白岡公共下水道

都市名：白岡市

項目		排水面積	排水人口	排水量	処理場	ポンプ場	管渠
下水既認可	合流	ha	人	m ³ /日	ha	箇所	m
	分流汚水	558	30,270	15,190		3	15,490
	計	558	30,270	15,190		3	15,490
下水道法事業計画	分流雨水	490		53.024m ³ /s		1	10,080
	合流						
	計						
変更	分流汚水	558	29,610	14,500		3	15,490
	計	558	29,610	14,500		3	15,490
	分流雨水	490		53.024m ³ /s		1	10,080
増減	合流						
	分流汚水		-660	-690			
	計		-660	-690			
計画決定	分流雨水			0m ³ /s			
	合流						
	計						
計画	分流汚水	628	31,700	22,840		3	1,120
	計	628	31,700	22,840		3	1,120
	分流雨水	628		69.6m ³ /s		1	
緒元等	区分	名称	承認年月日	認可番号	備考		
	既計画	白岡公共下水道	H23.1.14	指令都市第512号			
	変更						
汚水量	区分	日平均	日最大	時間最大	原単位	日平均	360 ² 2/日
	生活排水	10,660	13,330	19,100		日最大	450
	工場排水	1,170	1,170	2,340		時間最大	645
処理場位置	処理場位置		処理能力水量			区分	BOD
	処理方法		放流先			流入	209ppm
	計画目標年次	平成32年度	水質環境基準			放流	SS
雨水	降雨強度式	降雨強度 (mm/hr)	確率年	流出係数			
	3885	3360					
	t+19	t+19	49.8	42.6	5年	3年	0.50
事業費	管渠	ポンプ	処理場	その他	計	事業施工期間	
						昭和50年11月4日	
						～平成33年3月31日	
(百万円)		24,098.4	3,369.7	—	27,468.1		

整備状況は、平成27年3月末で記入

※排水量は日最大

(様式1) 施設の設置に関する方針

主要な施策 (事業計画に基づき今後実施する予定の事業に関連するものを記載)	整備水準				事業の 重点化・効率化 の方針	中期目標を 達成するための 主要な事業	備考
	指標等	現在 (平成26年度末)	中期目標 (平成32年度末)	長期目標			
汚水処理	下水道処理 人口普及率	64.90%	66.00%	69.60%	27年に見直した都道府県構想に基づく汚水処理の10年概成を目標とし、人口密度が高い地域から優先的に整備を実施する。	宮山団地管渠整備事業	
浸水対策	都市浸水対策達成率	整備目標 42.5mm/h	56.10% (49.26ha)	100% (87.80ha)	浸水被害の大きい箇所から優先的に整備。	白岡第九ノ一排水区第九ノ二号幹線整備事業	
		整備目標 49.8mm/h	0% (0ha)	6.6% (1.16ha)		白岡第二ノ一排水区第号幹線整備事業	

(様式2) 施設の機能の維持に関する方針

a) 主要な施設に係る主な措置

i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検・調査の頻度
管渠施設	施設の重要度等に応じて、概ね5年に一度、目視等点検・調査を実施。
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	毎年、維持管理業務により点検を実施。

ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の判断基準
管渠施設	緊急度がⅠのものを修繕・改築対象とする。
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	健全度3から2のものを修繕対象、健全度2以下のものを改築対象とする。

iii) 改築事業の概要(平成28年度～平成32年度)

主要な施設	改築事業の概要
管渠施設	検討中
汚水・雨水ポンプ施設	白岡第3中継ポンプ場(汚水)の長寿命化計画による改築更新 ・建築物 一式 ・機械設備 一式 ・電気設備 一式

b) 施設の長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当たりの概ねの事業規模の試算)	試算年次	試算の前提条件
年当たり概ね1.4億円	概ね40年後	下水道施設の耐用年数50年とし、整備年から50年後に更新するものとする。